



# 心思館図書意思。30月

# 4月23日時「子ど宅競害の日」

さくらのつぼみもふくらみ始め、平田村にもおそい春が近づいてます。

とくしょ ひ まいとし 4月23日は『子ども読書の日』。そして毎年4月23日~5月12日は『こどもの読書 週 間』

です。今年のキャッチフレーズは 「出会えたね。とびっきりの1冊に。」

本を読みはじめるとわくわくする、本を読んでもっと楽しもうという思いが込められています。

### 節門國書の霧內

#### ★児童書

☆ここは、夜長森図書館。やさしい同書のしおりさんも知らない真夜中のひみつ。オルゴールの合図とともに、本たちのお目覚めタイムのはじまりです。

○『だれもしらない図書館のひみつ』

著 北川チハル/汐文社

☆いつもと同じ光景、いつもと同じ朝食、いつもと同じ朝、中学三年生の涼平の父親が逮捕された。涼平は父と同じ加害者なのか!?

○『羊の告解』 著 いとうみく/静山社

☆真夜中に「くしゃみたいかい」をお開いていた 動物たち。いちばんおおきなくしゃみで優勝する 動物は!?

O『まよなかのくしゃみたいかい』

著 中村翔子/PHP研究所

☆霧見台には「霧男」という都市伝説がある。霧 の日にあらわれて、未来の予言をしてくれるが・・

○『霧見台三丁目の未来人』

著線II聖司/PHP研究所

○『アーサー王の世界 5』

著 斉藤洋/静山社

〇『スベらない同盟』

著 にかいどう青/講談社

☆愛犬の病気をきっかけに、車いすを作りやがて同じ悩みを抱えた飼い主から依頼が舞い込んでくる。5000 匹以上の犬たちに自由の翼を届けた一人の匠の物語。

○『走れメープル!:犬の車いすができるまで』 著 菅聖子/小峰書店

#### ★絵 本

☆ごみじゃない!だいじなたからものが1~85 までせいぞろい!

○「ごみじゃない!」

著 minchi/PHP研究所

☆うさぎの家族はパウンドケーキを見つけて大喜び。「いのししさんから?」とおもったうさぎは、お礼のにんじんゼリーを「はんぶんこ」にしてもっていきましたが・・・

O「うれしい おいしい はんぶんこ」

著 宮野聡子/PHP研究所

- ○「ぎょうれつのできる チョコレートやさん」作 ふくざわゆみこ/教育画劇
- ○『パンケーキくまのきいくまくん』 著 いりやまさとし/成美堂出版
- ○『ことばサーカス』

著 二歩/アリス館

#### No. 1

一般・YA版



さくらのつぼみもふくらみ始め、平田にも遅い春が近づいています。

中央公民館図書室では「こどもの読書週間」に併せて、芥川賞・直木賞等の受賞作品の展示や、新刊図書の掲示を行います。

また、4月23日から5月22日までの1ヶ月間に図書を5冊以上借りた利用者に

素敵な『手作りしおり』をプレゼント!

詳しくは平田村広報誌4月号、または裏面をご覧ください。

## 部門図書の案内

#### ★一般書

☆第162回芥川賞 受賞作品

○『背高泡立草』 著 古川真人/集英社

☆第162回直木賞 受賞作品

〇『熱源』 著 川越宗一/文藝春秋

☆ふり返れば、いつもかたわらに猫がいた・・・ 人生の様々な場面で、猫に寄り添われ救われてき た女性の物語。

○『みちづれの猫』 著 ��川恵/集英社

☆密かに都市伝説となった歩道橋を訪れた「私」 が記憶と、現実と、世界の裂け目を目撃する。

○『歩道橋シネマ』 著 恩田陸/新陳社

☆たったひとつの失敗で夢と居場所を失くし、ずっとうちひしがれていた。強い風に海鳥舞う北海道の離島との出会いが、少年を救い新たな試練を与える。

○『明日の僕に風が吹く』

著 乾ルカ/KADOKAWA

☆家族同士だって、分からないことはたくさんある。それでもいろんな出来事をパズルのようにうめていくと、家族の本当の姿が見えてくる。

○『家族パズル』

著 黒田研二/講談社

☆想像力はあるかい!?走るしか能のない新米 突っ走る!行き先は、たぶん未来。

○『イマジン?』 著 有川ひろ/幻冬舎

○『犯人は、あなたです』

著 新堂冬樹/河出書房新社

〇『最果ての決闘者』

著 逢城则/中央公論就

○『鬼人幻燈抄 葛野編 水泡の日々』

○『鬼人幻燈抄 江戸編 幸福の庭』

著 中西モトオ/双葉社

〇『十三階の血』

〇『十三階の神』 著 吉川英梨/双葉社

#### ★実用書も充実!

○『運動遊びが子供の脳とからだを鍛える』 著 吉川静雄/ミネルヴァ書房

○『ゲーム依存からわが子を守る本』

出版社 大和出版

〇『医者が教える小林式 お風呂健康法』

著 小林弘幸/ダイヤモンド社

○『折り紙のバラとくすだま』

著 中一隆/日本ヴォーグ社

#### ★中・高校生向き

☆読書感想部語長スガリさんが、名作文学を斜めからぶった切り、巻き起こる事件を解決する。

○『スガリさんの感想文はいつだって斜め上』

○『スガリさんの感想文はいつだって斜め上 2』 ※ ▼四颗 公司以来事業は

著 平田駒/河出書房新社